

● 1・2年総探「クラス代表発表会」を実施しました

1月17日（水）、1・2学年において、総探「クラス代表発表会」を実施しました。この代表発表会は、1月10日に行ったクラス内発表会で投票により各クラスの代表となった班が、学年全体の生徒を対象に研究内容を発表するというものです。なお、今回のクラス代表発表会でも投票を行い、良かった班は、次年度6月に行われる「3年代表発表会」に出場することとなります。この日は、1・2学年とも、それぞれのクラスの代表班による熱意と意欲と創意工夫に満ちた素晴らしい発表が繰り広げられました。各学年の代表班の研究テーマは下記のとおりです。

■ 2学年

1組「かきにくい『ひらがな』はどれ??」、2組「Revolution」、3組「昆虫食は世界を救うのか」、4組「確率論」、5組「世界共通語と英語教育」、6組「『ジブリ飯』はどうしておいしく見えるのか」、7組「作曲したい！」

■ 1学年

1組「長町のイベントや歴史、施設にちなんだ『長町かるた』で地域の交流の場を」・「長町謎解きスタンプラリー」、2組「長町商店街の活性化」・「長町商店街の魅力を広めるには」、3組「長町商店街フェスについて」・「長町商店街の活性化に伴う看板の設置について」、4組「自転車安全MAP」・「長町安全マップ」、5組「南高校に安全にたどり着こう」・「仙台南高付近（長町近辺）の交通安全について」、6組「かわまちてらす閑上をさらに活性化させよう!!」・「楽天について」、7組「思わず体を動かしたくなるような園庭を作ろう」（※2班同名）（1学年地域課題研究協力団体名：一般社団法人ながまちマチキチ、ハリウコミュニケーションズ株式会社、認定向山こども園、桂設計、KHB 東日本放送）



●過去の悲しみを未来へ

～忘れてはならない 1月21日～

今から13年前、宮沢橋たもとの五叉路交差点付近で、登校途中に自転車で信号待ちをしていた本校の生徒、山田隆広（やまだたかひろ）さんが飲酒運転による暴走車にはねられ亡くなるという痛ましい事故がありました。山田さんは当時1年生で、ラグビー部に所属していました。将来は教員になりたいという夢を持ち、勉強面でも一生懸命努力を積み重ねていた生徒だったと聞きます。夢と希望に満ち溢れた若き青年の命を一瞬にして奪ったこの出来事を私たちは決して忘れません。本校では、山田さんへの追悼の意と交通事故撲滅の祈りを込め、毎年1月21日を「忘れてはならない日」と定め、献花を行ってきました。この日は、校長、教頭参列のもと、生徒会執行部とラグビー部有志により、校内に建てられている「鎮魂の碑」に花束が手向けられました。



また同日、駒木校長より「過去の悲しみを未来へ～忘れてはならない1月21日～」というタイトルで綴られた文書も配付されました。この出来事を風化させず、山田さんの遺志を継いでいくことが仙台南高校の使命です。各ご家庭でも交通安全への一層の意識高揚を図っていただければ幸いです。



「過去の悲しみを未来へ ～忘れてはならない1月21日～」

宮城県仙台南高等学校 校長 駒木 康伸

平成23年1月21日午前7時55分頃、学校の近くにある根岸交差点で、ワゴン車が道路左側の歩道に突っ込み、信号待ちをしていた当時本校1年生の山田隆広さんら2人をはねました。ワゴン車は山田さんらをはねた後、幅約3メートルの歩道をそのまま直進し、約50メートル走って止まりました。頭などを強く打ち意識不明の重体だった山田さんは、市内の病院に搬送されましたが、午後に亡くなりました。ワゴンを運転していた人物からは、基準値の3倍を超える1リットル当たり0.5ミリグラムのアルコールが検出されました。

南高校で勉強や部活動（ラグビー部所属）に常に前向きに取り組み、充実した学校生活を送っていた山田さんの命が、一瞬にして奪われた悲しみは決して消えることはありません。今年で13年目を迎えますが、これからもこの事故を風化させることなく、生徒諸君にもあらためて交通安全に対する意識を高めて欲しいと思います。

今は一年中で最も寒く、路面の凍結や悪天候など道路状況の悪い時期です。また、日没も早く通学時には最も注意が必要とされる時期でもあります。交通ルールを守ることはもちろん、交通事故に巻き込まれる危険性もあるので、細心の注意を払い通学するよう心掛けてください。